

奄美市 企業版ふるさと納税



奄美市長 安田 壮平

奄美市は、鹿児島県本土と沖縄の間に位置する奄美群島の拠点都市です。これまで、この貴重な自然の中で育まれてきた本場奄美大島紬や奄美黒糖焼酎などの地域支援を活かした地場製品の振興と、世界自然遺産登録を契機とした観光振興を推し進め、「しあわせの島＝人々が暮らしたい島」の実現に向けて、様々は地方創生施策を展開してまいりました。今後も企業版ふるさと納税を通じて皆様のお力添えを賜り、これまで以上に魅力溢れる奄美市福利に向けた施策を進めて参りたいと存じます。是非、この機会に企業版ふるさと納税へのご協力・ご検討をお願いいたします。



1 宇宿貝塚史跡公園リニューアルによるSDGs加速化事業



奄美大島北部の東海岸で発掘された宇宿貝塚は、先史時代の解明に大きく寄与するなど、学術で大きな重要性が評価され、奄美群島の縄文時代の様子を知るうえで重要な遺跡として、1986年10月に国指定文化財となりました。

自然・動植物とそこに暮らす人々が共存共生し、環境に負荷をかけない『縄文型生活』、世界に誇る自然環境・生物多様性と深い歴史が共に歩むことで、新しい価値を創造する『環境文化』を同時に発信する拠点施設として、「宇宿貝塚史跡公園」のリニューアルを図り、SDGsの拠点として位置付けると共に、観光・教育・環境の拠点施設を目指して整備を行います。

宇宿貝塚史跡公園拠点整備



宇宿貝塚史跡公園
拠点整備(リニューアル)

観光交流拠点

学校教育拠点

環境文化拠点

SDGs推進拠点

2 世界自然遺産推進事業



奄美大島は世界的にも希少な固有種や、そのほか絶滅のおそれのある動植物の生息・生育地として生物多様性保全上重要な地域であることから、2021年7月に世界自然遺産へ登録されました。

自然環境を保全し希少な動植物を守ることが重要なものもちろんですが、奄美では人と自然が共生する中で生まれた文化や景観、暮らしが持続することで自然も共に守られるという考え方も大切にされています。

これら『人類共通のかけがえのない財産』を『将来の世代に引き継いでいく』ために、環境保全や情報発信、環境・文化教育に取り組んでいます。

主な世界自然遺産推進事業

- ① 世界自然遺産サステナブル地域づくり推進事業
- ② 希少野生動植物保護事業
- ③ サンゴ礁保全対策事業
- ④ 地球温暖化防止事業



こちらから奄美市の企業版ふるさと納税情報をご覧になれます ▶▶▶

お問合せ先：奄美市 プロジェクト推進課 ☎ 0997-69-3186



3 未来応援はぐくみプロジェクト

本プロジェクトは、不妊に悩んでいる方々への多岐にわたる相談や、“こどもを授かりたい”という想いに寄り添った支援です。

本市においても『少子高齢化』という大きな課題を抱えており、不妊に悩む夫婦若しくはペアの方々に、治療にかかる費用の一部を助成することで、それぞれが抱える課題を解消させる取組となっております。

また、離島である本市から、不妊治療のために生殖医療(ART)技術の整備された都市圏への移動にかかる経済的負担の軽減を図る為、県と共同で宿泊費および旅費の助成を行っております。

主な事業

- ① 不妊検査費用助成
- ② 一般不妊治療助成
- ③ 特定不妊治療助成
- ④ 不育症治療
- ⑤ 男性不妊治療助成

これまでの実績

- 令和5年度までに延べ351件の申請があり、約80件の妊娠が確認できています。



4 九州及び全国大会出場補助金



離島である本市からの大会出場に際し、地理的要因により生じる経済的負担軽減を図るとともに、児童生徒の大会出場を支援することで、競技力の向上と合わせて身体的・精神的な成長を促進します。

これまでの実績

令和5年度：約500万円 申請数48件

- 令和5年度 全国中学校体育大会 大31回全国中学校駅伝大会
- 第70回NHK全国高校放送コンテスト など

令和6年度：約500万円 申請数46件

- 民謡民舞少年少女全国大会
- 第150回九州地区高等学校野球大会 など

5 認定こども園整備事業(住用・笠利地区)



奄美市では、住用地区・笠利地区に幼保連携型認定こども園を新設します。(定員：住用…40名 笠利…100名)

- 両地区は施設の老朽化が進み、既存施設の建て替えを要しています。
- こども園では、保育・幼稚園施設両方のサービスを提供できるようになります。
- 住用地区においては新たに給食を提供することができるようになります。
- 子どもたちや保護者、地域に笑顔と活気をもたらす事業を目指します。

6 地域共創による高校みらいコンソーシアム事業



本市における少子化問題と市内高校への進学減少による学校の魅力減退や地域活力の減退、人口減少への対応として、市内にある3つの高校と地域の官民及び中学校と連携した産学官共同体「地域共創による高校みらいコンソーシアム」を設立し、地域共創で「高校の魅力向上」「地域の魅力向上」に取り組みます。

事業目的

- ① 地元の高校進学を促す高校魅力度向上
- ② 島に戻る(Uターン)を促す地域魅力度向上
- ③ 島の高校に進学したいを促す高校及び地域魅力度向上

企業の皆様が寄附を通じて『奄美市の地方創生の取り組み』を応援された場合に 税制上の優遇が受けられます

